

図書館便り

花



街のあちらこちらでアジサイがきれいに咲いています。奥沢中図書館では、図書委員会が企画したアジサイイベントを開催しています。昼休みに図書館を訪れるだけで、スタンプを押してもらえます。イベント期間中、スタンプを6個集めるとギフト引換券と交換できます。ぜひ、図書館に足を運んでください。

『ちいさな花言葉・花図鑑』

宇田川佳子/監修 ユーキャン学び出版 627 ち

色とりどりの花が美しい写真で1ページに1種類ずつ紹介されている、眺めるだけでも楽しい本です。タイトルに「花図鑑」とあるように、花の名前や分類、原産国などの情報があるのはもちろん、その花が花屋に並ぶ時期や、飾る際の日持ちの目安、花言葉や誕生花といった情報も合わせて紹介されています。



『ひゃっか！ 全国高校生花いけバトル』

今村翔吾/著 文響社 913 い

高2の大塚春乃は「華道同好会」唯一の会員で、「全国高校生花いけバトル」という華道の大会へ参加することを目標としています。一緒に参加してくれる仲間が見つからなくて困っていた時、イケメンの転校生・山城貴音と出会い、二人で組んで大会に出場することになりますが、貴音にはみんなに隠している家の事情があって…。熱くて爽やかな青春小説です。



～本と食を繋ぐ～図書館&給食コラボ

6/6(金)

『どこよりも遠い場所にいる君へ』
七緒がプリンのお礼に、と
作ってくれた黒糖と玉子の蒸しパン
*黒糖蒸しパン

6/25(水)

『謎解きはディナーのあとで 3』
巨大企業「宝生グループ」の社長令嬢で
新人刑事の宝生麗子の夕食は、高級レスト
ラン並みの豪華さで…。
*かぼちゃのポタージュスープ

図書委員会企画メニュー第6弾！

『どこよりも
遠い場所にいる君へ』

阿部暁子・著 集英社

月ヶ瀬和希は、ある秘密を抱えて離島の高校へ留学します。夏の初め、神隠しの入り江で溺れかけた七緒と出会いますが、七緒にも誰にも知られたくない秘密があります。文化祭の準備中に和希は同級生とのトラブルから、過去のことを暴かれてしまいます。それをきっかけに、和希と七緒の運命は大きく変わって…。



図書委員会企画メニュー第7弾！

『謎解きは
ディナーのあとで 3』

東川篤哉・著 小学館

大企業「宝生グループ」の社長令嬢である宝生麗子は、新人刑事です。癖のある上司・風祭警部に振り回されながら、数々の事件に取り組んでいます。そんな麗子の相談相手はお抱え運転手であり執事でもある皮肉屋の影山です。彼は豪華なディナーの後で、麗子の持ち込んだ事件のあらましを聞き、その推理力で難解な問題を解決してしまいます。さて、今日のディナーではどんな事件が…。





分類のはなし

000~099

総記
事典 図書館
コンピュータ

0 (ゼロ)類には多くの分野にまたがって調べるための本や、図書館・コンピュータといった情報に関する本などが分類されています。ギネスブックや都市伝説なども0類です。

そして0類で役に立つ資料といえば百科事典。幅広い分野について基本的な情報がまとめられている百科事典は、いろいろな調べものの入口となる資料と言えます。課題に取り組む際には、百科事典でキーワードとなる言葉を調べてみましょう。新たな切り口やヒントが見つかるかもしれません。

『アレにもコレにも！ モノのなまえ事典』

杉村喜光/文 大崎メグミ/絵 ポプラ社 (031)

工事現場にある三角の赤いアレ、本についているひも状のアレ、パンのふくろを閉じるアレ、どの“アレ”にも立派な“なまえ”があります。ふだん使っている言葉にも、調べてみるといろいろな意味や歴史があります。ところで、ヨーグルトの上にたまる水みtainなアレって、栄養がたっぷり含まれているので健康のために飲むと身体にいいそうですよ。

『クリエイターのための ChatGPT 活用大全』

創作の幅が一気に広がる！

國本知里/監修 Gakken (007)

ChatGPT を基本から説明しています。どのように使ったらよいのか分からない人のために、具体的な活用例をわかりやすく解説してくれているので、これを読めば、AI を幅広く使うことができるようになります。



新着本の紹介

『リカバリー・カバヒコ』

青山美智子/著 光文社

様々な人が住む新築分譲マンション、アドヴァンス・ヒル。住人たちは、いつしか公園の古い遊具カバヒコに悩みを打ち明けるようになり…。それぞれが自分なりに前を向いて歩きだすようにカバヒコがそっと背中を押してくれる、優しさいっぱいの連作短編集です。

『同調圧力』

日本社会はなぜ息苦しいのか』

鴻上尚史・佐藤直樹/著 講談社

日本特有の「世間」が作り出す「同調圧力」。コロナ禍によって“変化を嫌う”同調圧力が強くなったと感じている九州工業大学名誉教授・佐藤直樹と、作家であり演出家である鴻上尚史の対談をまとめたものです。

『はじまりは図書室』

虹月一兎/著 スターツ出版

高校の図書室で出会ったことから始まる小さな恋の物語です。図書室で老人介護の本を熱心に読んでいた幼馴染の裕司を目にした図書委員の智沙都は…。

『後宮の鳥 (5～7巻)』

白川紺子/著 集英社

夜明宮にひとりて在る鳥妃・寿雪。ついにシリーズ完結です。



『箱庭図書館』

乙一/著 集英社

乙一の面白さが満載の傑作短編集です。

